ローカル鉄道・地域づくり大学（全国）

国土交通省

事業実施主体

【共創プラットフォーム】
ローカル鉄道・地域づくり大学
【実施主体】一般社団法人ローカル鉄道・地域づくり大学

地域課題

地域公共交通の活性化及び再生に関する法律が改正・施行され、地方鉄道においては大きな変革を検討すべき状況となっている。しかしながら、その検討において主導的な役割を担うべき地方自治体は、地方鉄道経営に関する知見を十分有しているとは言えない。

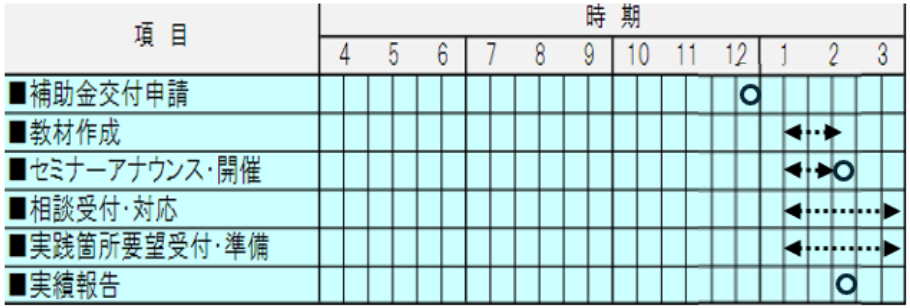
実証事業の内容

- 地方自治体職員が、地方鉄道が置かれた現状と課題を認識することができるようにするため講義実施用の教材を作成するとともに、作成した教材を活用して「ローカル鉄道・地域づくり大学」を開講する。主に交通分野に携わる行政職員を対象とするが、地方議員やコンサルタント・交通事業者等の実務担当者も参加できるものとする。
- 実際に地方鉄道改革に取り組もうとする自治体を対象に、それを担うための人材育成を行うためのプログラムを開始する。

今後の展開

- セミナーは次年度以降もオンラインで引き続き実施。多くの自治体関係者に参加できるようにするためには、補助金等によって無償とすることが望ましいが、独自に実施する場合は有償で実施。
- 具体的な路線に関する支援については、希望する自治体から有償で受託することによって継続的に実施できるようにする。

事業実施地域・手順

・教材の作成
令和６年２月に概要版を作成。
・講座の実施
オンライン形式によって、「ローカル鉄道・地域づくり大学」を開催。令和６年２月22日（木）。
・人材育成型助言事業
地方鉄道運営や、ＪＲ路線の地方への移管等に関して相談を希望する自治体に出向き、地方鉄道の知識を持った職員の育成に向けて助言する。2月実施。
・次年度以降の具体的な支援に向けて希望する自治体の募集。
2月以降。

事業スケジュール